

令和 8 年 9 月 上市町議会定例会 一 般 質 問

令和 8 年 9 月 11 日

川 頁 序

1 2 番 東 条 叙 宏

1 義務教育学校整備事業の比較検証と事前のリスク管理について

- (1) 長寿命化改修を費用対効果が望めないと判断しているが、その前提となる改修費をどのように把握しているか (町 長)
- (2) 入札不調等に備え、既存校舎の資料確認と必要最低限の劣化状況調査に今年度中に着手する考えはあるか (町 長)

2 上市高校の存続と再構築について

- (1) 上市高校の現状とこれまでの取組みをどう評価・分析しているか (町 長)
- (2) 高校名の変更要望に対する県の回答状況と志願者増加のための具体的な支援策は (町 長)
- (3) 上市高校を今後も地域に必要な高校として残していくことへの考えは (町 長)

3 ごみ減量と持続可能なごみ処理について

- (1) 令和 7 年度のごみ排出実績をどう評価し、何を最大の課題と認識しているか (町 長)
- (2) 町が示す減量目安の位置付け、有料化せず現行制度の中で減量を進める理由は (町 長)
- (3) ごみを減らすことで何を実現し、最終的にどのようなごみ処理を目指すのか (町 長)

2 1 番 百 塚 由 紀

1 義務教育学校整備事業における事業費と町民への情報提供について

- (1) 町の財政負担の見通し (町 長)
- (2) 事業費増加時における整備内容の判断基準 (町 長)
- (3) 事業の現在地や変更内容・理由の町民への情報提供 (学校建設室長)

2 学校給食における基本調味料の選定と食育について

- (1) 基本調味料の選定方法 (教育課長)
- (2) 基本調味料の選定における考え方の明確化 (教育課長)
- (3) 基本調味料を活用した食育 (教育課長)

3 3番 廣 田 透

1 空き校舎の利活用

- (1) リスキリングで学びの場を (学校建設室長)

2 公共交通の在り方

- (1) A I デマンド交通の導入の可能性 (企画課長)

4 7番 伊 井 勇 治

1 鳥獣被害対策について

- (1) イノシシ、サルなどの箱ワナ設置を望む (産業課長)

- (2) 電気柵の設置費用に対する助成を望む (産業課長)

2 大坪地域工業団地の進捗について

- (1) 工事スケジュールは予定のとおり進捗しているか (産業課長)

- (2) 物価高に伴う団地造成事業全体のコストと予算への影響は (産業課長)

- (3) 造成事業地隣接住宅の取得の経緯及び効果は (産業課長)

- (4) 売却の時期及び企業への募集条件は考えているか (産業課長)

5 5番 酒 井 一 好

1 高齢者のR S ウイルス感染症予防について

- (1) 高齢者のR S ウイルス感染症についての認識は (福祉課長)

- (2) 高齢者のR S ウイルスワクチン助成 (福祉課長)

- (3) 高齢者R S ウイルスとワクチン接種についての調査・研究を (福祉課長)

- (4) 町民への正しい情報提供を (福祉課長)

2 上市町こども計画について

- (1) こども・若者の意見表明の常設化 (福祉課長)

- (2) 若者定着施策との連携を (福祉課長)

- (3) 成果指標の充実、更に、こども計画をどのように実効性のあるものとして推進していく考えか (福祉課長)

6 12番 酒 井 桂 之

1 富山地方鉄道の支援について

- (1) 富山地方鉄道鉄道線再構築検討会の進捗状況は (町 長)

- (2) 本線部会による、上市駅一宇奈月駅間の検討内容は (町 長)

- (3) 上市駅パークアンドライド駐車場の設置は (町 長)

- (4) 上市駅周辺の「賑わいづくり」を (産業課長)

7 6番 廣 田 泰 三

1 災害時の避難所の運営

(1) 移動式トイレカーの導入

(総務課長)

2 地域おこし協力隊

(1) 地域おこし協力隊のこれまでと現状

(企画課長)

(2) 地域おこし協力隊への支援

(企画課長)

3 大学連携上市体感インターンシップ事業

(1) 大学生の提案に対する取り組み

(企画課長)

(2) 大学生のその後の町への再来と移住、交流

(企画課長)

8 11番 碓 井 憲 夫

1 農業をやりたい若者の移住促進の連携体制の確立を

(1) 農業関係団体と連携し①居住②研修先③農地をお世話する体制を

(産業課長)